

患者の皆様へ

2019年10月7日

婦人科

現在、婦人科では、「当科における帝王切開癒痕部修復術の検討」に関する研究を行っています。今後の治療に役立てることを目的に、この研究では当院で2007年4月から2019年8月までに帝王切開癒痕部修復術を受けられた患者さんの診療情報などを利用させていただきます。診療情報などがこの研究で何のために、どのように使われているのかについて詳しく知りたい方は、下記の窓口にご連絡ください。

1. 研究課題名 「当科における帝王切開癒痕部修復術の検討」

2. 研究の意義・目的 「当科で帝王切開癒痕部修復術を行った患者さんの、手術前後の症状や画像所見の比較や術後経過について調べ、癒痕部修復術の有効性について検討します。」

3. 研究の方法

2007年4月から2019年8月に当院で帝王切開癒痕部修復術を行った患者さんの年齢、帝王切開になった理由、症状、超音波などの画像所見、手術方法、術後経過などを診療録（カルテ）を参照して調査します。

4. 個人情報の取り扱いについて

本研究で得られた個人情報は、匿名化を行い研究に用います（個人名など、すぐに誰かが特定できる情報を外して取り扱います）。個人情報が外部に洩れることのないように厳重に管理します。研究成果の発表にあたっては、患者さんの氏名などは一切公表しないこととします。データ等は、千葉大学大学院医学研究院生殖医学教室の鍵のかかる棚で保管します。

5. 研究に診療情報などを利用して欲しくない場合について

ご協力頂けない場合には、原則として結果の公開前であれば情報の削除などの対応をしますので、下記の窓口にご遠慮なくお申し出ください。

文部科学省・厚生労働省による「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」に基づいて掲示を行っています。

研究実施機関 : 千葉大学大学院医学研究院生殖医学
千葉大学医学部附属病院婦人科

本件のお問合せ先 : 千葉大学医学部附属病院婦人科
医師 生水真紀夫

043 (222) 7171 内線6893 (婦人科外来)